

## 第 21 回電磁環境技術委員会議事録(案)

日時 平成 16 年 4 月 22 日 (水) 11:50 ~ 13:30

場所 芝浦工業大学芝浦キャンパス アネックス 3F 4B 会議室

出席者 藤原委員長(名工大), 菊池委員(東電), 奥村委員(芝浦工大), 河崎委員(阪大), 富田委員(電研), 宅間委員(電研), 黒野氏(電研), 水野幹事(名工大), 舟木幹事(京大)

計 9 名 (全 18 名)

提出資料

第 20 回電磁環境技術委員会議事録(案)(宮島)

EMC21-1 電磁環境技術委員会名簿(藤原)

EMC21-2 第 59 回研究調査運営委員会報告(藤原)

EMC21-3 電力線通信システムと EMC 調査専門委員会設置趣意書(案)(藤原)

EMC21-4 電磁界観測による地震予知技術調査専門委員会設置趣意書(案)(藤原)

EMC21-5 情報・通信・電力基盤における雷害リスクマネジメントと強調調査専門委員会議事録(案)(舟木)

EMC21-6 A 部門誌英文特集号企画書(案)(藤原)

議事要旨

1. 第 20 回電磁環境委員会議事録の確認 承認された。
2. 委員・幹事異動の報告 富田・河崎が一号委員, 水野・舟木が幹事
3. 資料紹介

EMC21-1 部署移転に伴う修正(電中研)

EMC21-2 藤原委員長より, 各項目について説明があった。

- ・ 藤原委員長より, 活動資金の利用について, 厳密なルールができた旨報告があった。
- ・ 平成 15 年度研究会開催フォロー, 活動計画について, 提出書類の形式に不具合があるとの結論に至った。提出資料について, 藤原委員長から水野幹事に電子ファイルを送付し, 再作成・提出となった。
- ・ 配布資料が必要な場合は, 藤原委員長に請求すれば pdf ファイルをお渡しする。

EMC21-3 富田委員が代読。下記意見があったため, 修正の上, 次回委員会にて再審議となった。

- ・ 調査期間が 1 年半は短い。
- ・ 電力会社が委員に入っていない。
- ・ 委員の数が少ない。
- ・ 学会として委員会を立ち上げる必要性の記述がない。
- ・ 前委員会が 9 月に終わって, 9 月スタートでは無理がある。

EMC21-4 黒野氏が代読。下記意見があったため, 修正の上, 次回委員会にて再審議となった。

- ・ 全委員会の解散報告書の作成。
- ・ 委員案の会員率について充足率が極めて低いため, 規定の設立時最低限 50%まで充足するよう, 委員長として堀井委員に依頼することになった。(大学関係は難しいが, 情報収集目的と見受けられる, 会社関係の常連委員については必須。)

EMC21-5 河崎委員より, 調査専門委員会が順調に活動を開始し始めた旨報告があった。

EMC21-6 藤原委員より, 仙台 EMC の論文を対象として, A 部門誌英文特集号企画書を提出し, 多分認められるであろうとの報告があった。ただし, 他の英文特集号とバッティングする論文がある可能性があるため, 調整が必要と河崎委員より指摘があった。